

自治体名	体制	事業名	事業開始年月	事業形態	対象年齢	世帯要件	実施場所	利用者数	利用料	実施団体	年間事業費	生活保護率
世田谷	委託	かるがもスタディールーム	2013年7月(シングルマザー対策) 2015年4月(生活困窮者家庭枠拡大)	集合型マンツーマン	小学生～中学生	2013年度から、シングルマザー家庭の子ども向けの学習支援事業として単独事業化、2015年度からは生活困窮世帯にも対象を広げる	区民施設内の会議室5ヶ所	登録87人。参加延べ521回。母子家庭以外の参加実績なし。母子家庭ではあるが、生活困窮に当たらない家庭の子どもも受け入れている	無料	NPO法人キッズドア	1,300万円(国:シングルマザー対策590万円、生活困窮者対策32万円)	11.3%
	委託	世田谷ゼミナール(愛称:せたゼミ)	2015年10月(委託は同年4月)	集合型セミナー 講師5)	小学生～高校生	低所得者世帯 生活保護受給世帯	地域共生のいえ(岡さんの家、アリスの家も予定)・ぶらっとホーム世田谷(生活困窮者支援専門施設)会議室	第1回目は5人(小1、小2、中1、中2で、全員がひとり親の子ども。ひとり親でなくても問題を抱える子どもに声が届いていないことも考えられる。)	無料	世田谷区社会福祉協議会	340万円	
	自主	せたがや子ども食堂・みっと	2015年11月(10月プレオープン)	個別指導	未就学児～15歳	なし。 夕食をひとりだけで食べている子ども。	シーマシーマ(フリースペース)	—	無料	世田谷・みっと(事務局は、NPO法人せたがやオルタナティブハウジングサポートSAHSj)	今年度約3万円を予定(チラシ、食料費5000円/1回 子ども10人+スタッフ分)	
目黒	委託	学習支援事業	2013年4月	集合型マンツーマン	中学生～高校生	生活保護受給世帯・中3は就学援助世帯も。(13～14年度は生活保護受給世帯のみ)	目黒区総合庁舎	登録者(参加延べ人数) 13年度15人(484人) 14年度者14名(394人) 15年度17人・就学援助世帯11人 計28人	無料	NPO法人キッズドア	410万4000円	10.7%
大田	自主	ベストキッズ(ワンコイン、個別指導、学習教室)	2013年4月	集合型マンツーマン	小学3年～高校3年生	生活保護受給世帯(約半数)、その他低所得者世帯(約3/4が母子家庭)	糞谷小学校(小学生は町内会館)・大森第四小学校・新宿小学校・羽田小学校・池上小学校	小学生)6人 中1)12人 中2)5人 中3)2人 高2)1人 計26人	小)4500円 中1・2)8500円、中3と土曜日)12500円 うち500円は教材費	自主学習支援会	200万円～300万円(授業料)	23.7%
品川	委託	一人親家庭の学習支援(愛称:ぐんぐんスクール)	2012年 当初は夏休み期間実施。	集合型(少人数)・過去問形式は集合型	小4学～高校3年生	ひとり親家庭。所得制限なし。家族構成などを面接での聞き取りで確認、塾に行けない家庭(自己申告)	荏原第一区民集会所・荏原第五区民集会所	定員40人。先着。対象の家庭なのか面談。20回の通塾が可能かどうかが基準。発達障害の中でも静かにできない場合は受け入れが難しい。在籍者累計500人	無料	NPO法人キッズドア	東京都のひとり親家庭等生活向上事業の中で実施。年間予算239万円(都3/4、区1/4)。内訳は、マネージャー人件費2名分/教材費/ボランティア交通費等	15.1%
江東	委託	江東区まなびサポート事業	①学び支援員の配置/2015年4月1日 ②まなび塾/6月1日	集合型・訪問型	①まなび支援員の配置/小学1年～高校3年生 ②まなび塾/中学3年生が中心(高校進学プログラム)	生活保護受給世帯及び生活保護に至る可能性のある家庭で、自立が見込まれる生活困窮者の世帯	①まなび支援/2カ所、保護第一課・保護第二課(福祉事務所) ②まなび塾/1カ所、公共施設(江東区文化センター)	支援員継続支援/21人 まなび塾の登録/33人。 3ヶ月の参加延べ人数115人。8月夏期講習参加者40人	無料	NPO法人 ワーカーズコープ	1255万7,000円 区 627万9,000円 国 627万8,000円	21.0%
	自主	江東中学生勉強会	2010年 8月	集合型	中学生	なし (母子家庭や生保受給者世帯など生活困窮者世帯の子どもを想定しているが、募集する際に対象要件を書くことはできない)	江東区青少年センター(2015年8月より。当初ひまわり診療所4階会議室(無料)で開催していたが、同センターより、団体登録することで無料で利用できると申し入れがあった)	2013年度 6人(中3) 2014年度 夏休みまで0人、9月から年度末には10人ほど。 統一地方選挙のため3・4月は休み、2015年度は5月に再開。現在16人	食材費500円/月。 フードバンクの提供を受けていたが、ここの年はカンパを募っている。	江東中学生勉強会	10万円	

自治体名	体制	事業名	事業開始年月	事業形態	対象年齢	世帯要件	実施場所	利用者数	利用料	実施団体	年間事業費	生活保護率
江戸川	委託	次世代育成支援事業	2011年12月、生活保護世帯対象に開始。15年4月から生活困窮世帯へも拡大。	訪問型・集合型・集合型マンツーマン	18歳までの児童であって、不登校またはひきこもりの改善、もしくは高校進学を控えた者がいる世帯。	生活保護世帯 生活困窮者事業該当世帯	小岩区民館、区役所内	2015年8月末まで登録者35人、参加者28人(訪問件数23、通所件数80、星槎9)14年度20人、13年度26人。生活困窮家庭はまだいない。	無料	NPO法人星槎教育研究所	864万円	30.2%
	自主	江戸川中3勉強会	1987年	集合型マンツーマン	中学3年。兄弟は1・2年可	生活保護受給者世帯。対象者が連れてくる友人も受け入れている。	小岩区民館 葛西区民館	20人。生活保護世帯17人。(2014年度実績)	無料	「中3勉強会」(区のCWを中心としたボランティア団体)	20万円	
杉並	委託	杉並中3勉強会&アドバンス	2015年4月	集合型マンツーマン	高校生世代まで *小学生は兄弟参加可	区内在住18才未満、小学校から高校に在籍または在籍していた生活困窮者、生活保護受給世帯の者、生活困窮者になるおそれのある者、特に区長が認める者	あんさんぶる荻窪第1・第2教室	登録47人(10月時) 4~9月のべ利用者:360人	無料	認定NPO法人育て上げネット	600万円。常勤人件費、学習支援事務費、居場所事業活動費など。	13.8%
	自主	杉並区とさざんかの協働事業	2015年11月	集合型マンツーマン	小学生	なし	杉並区立ゆうゆう四宮館	—	無料	NPO法人たすけあいワーカーズ さざんか	NPOの事業費の中で賄うが、ほとんどかからない。	
中野	委託	しいの木塾	2015年5月	集合型マンツーマン(子ども20:講師4)	小学5~6年生	就学援助世帯	高齢者施設の江戸田の森、しらすぎ桜苑、おたきホーム、及び新渡戸文化短大の4ヶ所	105人	無料	中野区社会福祉協議会	420万円	23.3%
	委託	しいの木塾	2015年5月	マンツーマン型(子ども2:講師1)	中学生	就学援助世帯	中部すこやか福祉センター会議室	40人	無料	栄光ゼミナール(株式会社栄光)	1300万円	
	自主	サークル中野よもぎ塾	2014年4月	集合型マンツーマン	中学生	有料で学校外の授業を受けていない子ども	スマイルなかの(中野区社会福祉協議会の会議室)	24人	無料	よもぎ塾	6万円(月5千円、うち会場費3600円)。	
	自主	学習サロン「友・ゆう・YOU」	2015年10月	マンツーマン(子ども3:講師1)	中学2~3年生	ひとり親家庭で、塾に行っていない子ども	区内アパートの一室	ミャンマー人の女子(中3)とフィリピン人とのハーフ男子(中2)が参加。10月現在。	無料。軽食代100円	中野区社会福祉協議会 まちなかサロン		
豊島	自主	WAKUWAKU勉強会・クローバー	2012年2月	集合型マンツーマン	小学生・中学生(場合によっては高校生も)	なし 母子家庭の利用が多い	WAKUWAKU勉強会／池袋第二区民集会室 クローバー／上池袋第一まちづくりセンター クローバー朋有／ジャンプ東池袋	1回 20人ほど	無料	NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク	今年度は場所代は行政負担。「クリスマス会」や「誕生会」は会費制。	24.6%
板橋	委託	板橋区学習支援事業 まなぶーす	2015年4月	集合型マンツーマン	中学生(居場所としても可) 居場所支援は小学生からおおむね18歳まで	生活困窮世帯・生活保護受給世帯(ケースワーカーから依頼、相談時も同席)	板橋区施設内(非公開)	中1)4人 中2)7人 中3)14人 高1)1人 高2)1人 19歳)1人 9月末現在28人	無料	NPO法人青少年自立援助センター	1607万1301円	35.4%
北	自主	わくわくステーション多世代交流事業	2013年10月	個別指導	小学生(中学生は応相談)	なし	わくわくステーション	1回 平均4~6人	無料	北区豊島高齢者あんしんセンター	なし	28.9%
	自主	北区学び場 Let's Study	2003年3月	集合型マンツーマン	小学生~中学生	日本語を母語としない子どもたち	北区NPO・ボランティアぶらざ	1回 20人ほど	動機付けとして月500円。おやつなどで還元。	北区学び場 Let's Study	なし	
文京	自主	学習支援	2013年6月(座間市)	集合型マンツーマン	なし。未就学児童~高校生相当	なし	目白台交流館(社協により場所の提供を受けていた文京区民センター改修中のため)	小3、中1)2人、中2)5人 高1)2人。小4と中1の1人はコンスタントに来ている。	無料	座間市、文京区学習支援ボランティアの会	持ち出し。会場費は両市区とも免除だが、文京は現在代替のため使用料発生。	11.9%

自治体名	体制	事業名	事業開始年月	事業形態	対象年齢	世帯要件	実施場所	利用者数	利用料	実施団体	年間事業費	生活保護率
練馬	委託	中3勉強会	2011年6月、生活保護世帯対象に開始。15年9月から対象拡大。	集合型マンツーマン	中学3年生	生活保護受給世帯(練馬福祉事務所所管)・準要保護世帯(教育委員会所管)	生保世帯/春日町青少年館・石神井庁舎 準要保護家庭/学校教育支援センター	2012年度 26人 13年度 27人 14年度 49人	無料	認定NPO文化学習協同ネットワーク	2600万円(教育委員会のみ)	23.7%
足立	委託	居場所を兼ねた学習支援事業	2015年8月	集合型マンツーマン	中学生	なし(中学校、福祉事務所のケースワーカーが必要と判断した中学生を対象とする)	足立区内(場所は非公開)	登録制 定員60人	無料	NPO法人キッズドア	委託料 1810万円	38.4%
葛飾	自主	寺子屋くらぶ 他	2010年	集合型・訪問型	小学生～高校生	低所得者世帯 生活保護受給世帯	金町子どもセンター		無料	葛飾区次世代育成支援団体ハーフタイム	活動費40万円。葛飾区地域活動団体事業費助成金を受けている。	29.6%
	自主	寺子屋くらぶ	2015年4月	集合型	小学6年～中学3年生	生活保護受給世帯及びそれに準ずる世帯	金町子どもセンター/ウィメンズパル/新宿地区センター		無料	NPO法人Leanning For All		
西東京	自主	寺子屋西東京	2009年12月	マンツーマン(子ども2:講師1人)	小学校5年～中学3年生	経済的理由で塾に行けない、やる気のある子ども。身体障害者、外国籍などハンディのある子ども。	田無総合福祉センター ※東伏見ふれあいプラザ	2012年 65人 2013年 59人 2014年 56人	無料	NPO法人寺子屋西東京(早稲田大学OB「稲門会」)	NPO企画提案事業の助成金を立ち上げから3年間受けた。今は会員や賛助会員からの会費や寄付で賄っている。(内訳)講師交通費、教科書ガイド、参考書など	19.6%
	自主	学び塾「猫の足あと」	2011年4月	ほぼマンツーマン	中学3年生	都立高校受験をめざす、塾に通っていない中学3年生。今すぐ支援の必要な子ども。	実施者の市内個人宅	毎年5～6人	無料	個人	講師の大学生に1回2千円支払う(夕食は持ち出し)。1年目は社協の助成金、2年目はキリン福祉財団から「キリン子育て公募事業」助成、3年目は、東京都のきずなづくり大賞で都知事賞を受賞(20万円)し、事業費にあてた。その他地域の人たちからのカンパで運営。	
武蔵野	自主	のぞみ塾	2013年7月	集合型マンツーマン	小学5年～中学生 高校生も可	ひとり親・困窮家庭を対象にしていたが、子どものネットワークで学びたい子どもでも、人数に余裕があれば可能。	クラフトハウスぱく	登録10人(今年3年目)	困窮家庭は無料。その他は500円。	らっこの会	全労済地域貢献事業助成金を受けている。教材費・講師交通費。	15.0%
小平	委託	小平市生活困窮者学習支援事業	2015年4月	集合型マンツーマン	中学生	経済的に困窮にある世帯(所得要件はなし)	市内公共施設1か所	15人登録(男4人、女11人)	無料	小平市社会福祉協議会	200万円(人件費/事務経費)	16.9%
	自主	中学生無料勉強会	2013年12月	集合型マンツーマン	小学6年～中学3年	なし。目的は勉強の遅れがちな生徒の学力保障、諸事情で塾に行けない生徒の学習支援	市立小川公民館	中3)9人、中2)1人	無料(行事保険料@30円、月120円)	白梅学園大学 小平西部地区地域ネットワーク	大学から検定教科書代、ワークブック代補助あり。その他ゼロ。講師無償。	
	自主	学習教室	1976年8月	集合型	規定なし 小学生～高校生	なし	小平市所有地内	学習教室は8クラス。1教室5～6人。	小・中4千円、高校5千円。中学数学は5千円。	小平市シルバー人材センター	月額費用のうち8%事務費、残りスタッフ報酬。有償スタッフは9人。	

自治体名	体制	事業名	事業開始年月	事業形態	対象年齢	世帯要件	実施場所	利用者数	利用料	実施団体	年間事業費	生活保護率
国分寺	委託	無料学習塾	2014年1月(生活困窮者学習支援モデル事業から開始)	集合型マンツーマン	小学3年～中学3年 高校生は自主事業として実施	経済的事情で学費や生活費の補助を受けている世帯(生活保護受給、ひとり親、不況・病気・震災等により失業・休業中、多子世帯で教育費がかさむ、施設入所など、何らかの事情で子どもに教育費をまわせない家庭など)／塾や家庭教師についでいない家庭。	小学生／福祉センター 中・高校生／法人内 なお、小学生対象に、東元町に3ヶ所目を開所予定	2014年3月時点 14人 2015年11月現在、自立支援サポートとして、小学生4人、中学生10人。自主事業の範囲で、他に、小学生3人(他市)、高校生5人	無料(イベントは実費の場合あり。事前に周知し、参加は自由)	NPO法人一粒の麦 Ark子ども若者サポートセンター (国分寺市社会福祉協議会から受託)	500万円 (内訳)嘱託職員の人件費333万1千円 事務費 166万9千円	8.5‰
国立	直営	2014年度から教育委員会において、小学5・6年生の希望者を対象に「放課後学習支援教室」(ASS=アフター・スクール・サポート)を実施しており、現在、新法での学習支援は行っていない。生活困窮家庭の児童・生徒への学習支援について、教委は貧困家庭と限定することのマイナス面を捉え、もっと勉強したい子、家庭支援の成果が上がらない子、学習習慣が身に付いていない子を対象に、学校内で行っている。										12.5‰
	自主	市の「子どもの居場所づくり事業」の助成を受け、土曜日に実施している「駄菓子や・くにちゃん」では、元教員らが勉強したい子にも対応。今後、一橋大学生による学習支援を行う計画がある。										
清瀬	自主	おひさまネットワーク	2014年8月	集合型	特に限定していない。小学5～6年が多いが中学生もいる。	なし	松山集会所	1回約30人×4回=約120人/月	無料	社会福祉士会	会場費約20万円／食材費約1万円(大和証券福祉財団ボランティア活動等助成、社会福祉協議会地域福祉活動応援助成)	28.5‰
東村山	委託	学習支援事業DESC(Dream Enjoy Start Challenge)	2015年4月	個別指導(生徒3:指導員1)	中学生	就学援助受給世帯(生保受給世帯、準要保護世帯)	市民センター内DESC学習スペース	登録者 90人	無料	中高年事業団やまて企業組合	生活困窮者自立支援業務委託料 2,583万円、うち学習支援事業622万800円	20.9‰
東大和	自主	心理、発達相談	2011年	予約制マンツーマン、訪問型	幼児～一般。年齢制限はないが、中学生が多い。	なし	NPO法人事務所		世代、時間により、2千円～4千5百円。	NPO法人アーチ心理、発達相談室		20.9‰
立川	自主	高松学習スペース	2011年	集合型	小学4年～中学3年生。中学卒業後進路未決定であり高校入学を考えている者。	特に限定はしていないが、生活保護世帯が中心となっている	NPO法人事務所	2012年 12人 2013年 13人 2014年 12人 2015年 12人(10月現在)	小～中2)8千円 中3)1万2千円	認定NPO法人育て上げネット	自治体負担がないため、大きな赤字事業となっている。	29.2‰
	自主	けやき塾	2013年4月	集合型マンツーマン	小学1年～高校生	なし	けやき台団地集会所	把握していない	1時間 500円	けやき台団地自治会		
	自主	めだかのがっこう♪	2014年11月	集合型	小学生～中学生	なし	羽衣児童館内談話室	2014年11月～15年2月 65人 15年4月～10月27人計292人	無料	NPO法人ワーカーズコープ	児童館指定管理料の中で、地域貢献の観点で実施。	
昭島	自主	昭島市ふれあいほっとサロン「あのねの会」	2015年3月	集合型マンツーマン	小学生～高校生	なし	昭島市保健福祉センター「あいぼっく」4階ボランティア活動室	毎回6～7名	無料	有志(発起人は10名)	1万円。昭島市ふれあいほっとサロン事業からの助成金	20.0‰
	自主	同援こども学習室	2015年 6月	集合型マンツーマン	小学4年～中学生	家庭の経済状態により塾や習い事に通っていない	特別養護老人ホームフジホーム	登録定員の20名は達成済み 毎回の参加者は平均で9～10名	無料	社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会	業務委託費240万円／教材おやつ代10万円	
福生	自主	定住外国人子弟支援事業YSCグローバル・スクール	2010年4月	集合型(少人数)	5歳～39歳。主な年齢層は10歳～18歳前後。	日本人にも開いているが、外国にルーツを持つ子どもが主な対象。	市内マンションの一室	2012年度 94人 2013年度 98人 2014年度 106人	無料枠あり。有料の場合、1コマ450円、32回6万4千円、平日毎日3万円など。	NPO法人青少年自立援助センター	2014年度実績1980万円(内訳)人件費1200万円／旅費交通費180万円／家賃200万円／送迎バス200万円／教材・校外学習50万円／その他諸経費150万円	18.7‰

自治体名	体制	事業名	事業開始年月	事業形態	対象年齢	世帯要件	実施場所	利用者数	利用料	実施団体	年間事業費	生活保護率
0	委託	基礎から学べる学習塾	2015年4月 (自主事業は2010年8月)	集合型	中学生 (従前は中2～3)	生活保護受給世帯 ひとり親扶養手当全部支給の世帯(従前は生保世帯のみ)	市民センター6箇所 (南大沢は2部屋使用・従前はセンター4箇所)	生活保護世帯:40人/303人 ひとり親世帯:69人/586人 計109名	無料	LLC都市教育研究所	4180万円 (内訳)塾運営2700万円 ／支援員300万円×4人 ／他280万円	20.0‰
	自主	八王子つばめ塾	2012年9月1日 (法人取得 2013年10月28日)	集合型	中学生・高校生中心	生活が苦しいと感じている家庭で他の有料塾に通っていき、やる気があることが条件。生徒が100人を超えた今、条件について検討する必要が出てきている。	第1教室/元横山町池田ビル2F、第2教室/生涯学習センター南大沢分館、第3教室/中野上町の個人宅、第4教室/大船町の個人宅、第5教室/クリエイトホール会議室、第6教室/めじろ台(空き家活用で開設予定)	2013年/30人 2014年/80人(最大) 2015年/100人	1,000円/月 (今年から)	NPO法人 八王子つばめ塾	5教室で60万円。 内訳)家賃、会場費など。社協の助成金(28万円×3年間)がある。	
日野	委託	日野市生活困窮者等子どもの学習等支援事業	2015年7月	集合型マンツーマン	中学生 (居場所事業は小学生～高校生)	生活保護受給世帯及びそれに準ずる世帯で、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある世帯	社会福祉法人「創隣会」内 ホール及び会議室	延べ1日参加人数 学習2人、居場所5人	無料 (食事は材料費等実費負担)	社会福祉法人「創隣会」	430万2000円	11.6‰
多摩	自主	寺子屋ぶちそれいゆ	2013年6月	集合型マンツーマン	主に小学生～中学生	なし	永山UR団地の一室	2013年6月～15年10月まで延べ人数841人	月3回4千円、月2回3千円。非課税、生活保護世帯1回500円。	NPO法人アピユイ	発達障害児、不登校児、ひとり親家庭等のこどもの学習支援、居場所づくり事業として、294718円(2014年度)	17.1‰
	委託	次年度に向け、予算協議中。生活困窮者だけでなく、ひとり親家庭を中心とした学習支援とする。福祉総務課と児童青少年課と一緒にすすめていく。プロポーザルによる委託を考えているので、民間団体、NPOなども対象。対象年齢は中高生。費用は無料。まずは一ヶ所始める考え。										
稲城	自主	「中高生の居場所づくり」の活動の中での学習支援	2008年4月	集合型マンツーマン	中学生～高校生	なし	公民館	2012年度 118人 2013年度 159人 2014年度 102人	無料	いなぎFFネットワーク	「子どもの居場所事業」に対して市から年間50万の補助金を受けている。その内、学習支援にはスタッフ謝金5万、印刷、教材などに2万をあてている。	14.2‰
町田	自主	こども応援教室まちだ	2013年4月	集合型マンツーマン	小学1年～高校1年 (過去実績より)	都営住宅居住(その入居要件に当たる場合含む)、例外として、自己破産、母子家庭など。昨年は軽度発達障害の子どもも受け入れた。	市南部の都営住宅集会所・分教室として北部のコミュニティセンター	2013年度当初3人⇒最終14人/2014年度23人/2015年度15人	1回500円。 昨年の軽度発達障害児は保護者収入を勘案し1200円。	東京科学少年応援計画	2014年度計41万9,329円(内訳) 収入:参加費39万9,050円 支出:ボランティア謝礼25万7012円/集会所使用料69,100円他	16.8‰
府中	委託	子どもの学習支援「みらサポ」	2015年 7月	集合型マンツーマン	中学2年、3年。定員60名に96名の申込みがあり、中1生は待機中。	今年度就学援助受給申し込みをしていること	火)新町文化センター、水)泉苑、木)いきいきプラザ、金)是政文化センター	68人登録。火/19人、水/11人、木/23人、金/15人	無料	認定NPO法人 育て上げネット	1249万4000円	19.1‰
調布	委託	子ども・若者総合支援事業	2015年11月	集合型マンツーマン	中学生	ひとり親世帯、生活保護世帯・生活困窮者世帯	総合福祉センター	—	無料	調布市社会福祉協議会		12.8‰
	自主	居場所と並列の学習支援	2010年 12月	集合型マンツーマン	中学生	なし	キートス	2012.7月～13.6月 実数3人 13.7月～14.6月 実数30人 14.7月～15.月延べ人数 113人	無料	NPO法人Kiitos(キートス) 青少年の居場所	約150万円(自立支援含む。2014年度実績)	

自治体名	体制	事業名	事業開始年月	事業形態	対象年齢	世帯要件	実施場所	利用者数	利用料	実施団体	年間事業費	生活保護率
調布	自主	若者の再出発を支えるネット	2013年4月	マンツーマンが基本だが、ケースバイケース	開始時は中学生以上。実際には小学生の学習支援も行っている。	なし	覚證寺・調布学園・たづくりコミュニティ室・支援者の自宅・ファミリーレストラン・学習者の自宅	高校受験(再受験・編入・資格認定含む)10人、大学受験1人、中学卒業生の相談1人、調布学園での学習サポート・・・1回だけでも参加した子約15人	無料	若者の再出発を支えるネット		12.8%
狛江	自主	学習支援ステーション コマゼミ	2015年8月のみ	集合型マンツーマン	小学1年～中学3年	①受験生チャレンジ支援貸付事業要件にあてはまる(総収入が30万円超過程度は含む)②生活保護受給世帯で、塾や学習支援扶助を受けていない③経済的な理由、生活環境により支援が必要と認められる、いずれかに該当する世帯	あいとぴあセンターボランティア室	小学生7人・中学生3人	1回100円	狛江市社会福祉協議会	今後の検討企画	13.0%
	委託	次年度に向け、生保受給、児童扶養手当受給世帯、その他生活困窮家庭の小中学生を対象に、訪問型・集合型を合わせた支援を検討をしている。予算は700万円ほど。引きこもり、不登校児にも対応する予定で、委託を検討。										
青梅	実施していない											18.6%
東京都	委託	東京都ひとり親家庭の子供サポートモデル事業	2015年6月(塾は8月から) *モデル事業は本年のみ	塾型(子ども2～3・講師1)家庭教師型	経済的な理由により学習塾に通えない都内在住ひとり親家庭の小学4年～高校3年生。	児童扶養手当受給世帯又は、所得がこれに相当する世帯。塾・家庭教師・通信教育等を利用していないこと。都又は区市町村実施の他の学習支援を受けていないこと。	小学生/目黒区内施設 中学生・高校生/目黒区青少年プラザ	塾利用:40人(小学生20人、中学生20人) 家庭教師利用:40人	無料	株式会社トライグループ	1462万9088円 うち国庫補助は1/2で、731万円(内訳)塾:578万6251円 家庭教師:884万2837円	22%

* 生活クラブ運動グループ各地域協議会による調査。委託・直営・自主の3事業の調査シートに沿い、各地域で事業を選んで調査した。

* 生活保護率は2013年4月度。単位は%(パーミル、千分率)。東京都統計より。前年度より減少しているのは千代田区、北区、八王子市。

* 生活困窮者自立支援法による学習支援への国庫補助は1/2。上限3000万円。